

| | | | | |
|--------|---------------------------------------|-----------|------------|---|
| 【件名】 | 路面補修工事（5二の6）及び自転車通行空間整備工事（5二-2） | 【事務所名】 | 第二建設事務所 |  |
| 【工事場所】 | 東京都世田谷区三軒茶屋二丁目地内から同区世田谷四丁目地内まで（世田谷通り） | 【受注者名】 | 大倉企業株式会社 | |
| 【工期】 | 令和6年4月1日から令和6年11月7日まで | 【主たる技術者名】 | 監理技術者 野村 亮 | |

【工事概要】

| | | | |
|------|----------------|--------|--|
| 工事延長 | 799.30m | | |
| 路面補修 | 車道舗装工（低騒音舗装） | 4,768㎡ | |
| | 車道舗装工（密粒度改質Ⅱ型） | 3,063㎡ | |
| | 車道舗装工（半たわみ性舗装） | 284㎡ | |
| | 自転車レーン設置工 | 1,081㎡ | |
| | 自転車滞留スペース設置工 | 1箇所 | |



施工前



施工後

【表彰理由】（※発注者側評価）

- ・シーラコートが施工された既設舗装とのジョイント部に段差は無く、見栄えも非常に良好であった。
- ・HTTに積極的に取り組み、ソーラー式LED投光器の採用等によりCO₂排出量の削減に努めた。
- ・環七通りと世田谷通りの交差点を含み、沿道には商店街、複数会社のバス停を有する施工現場であったが、入念な地元対策によって苦情を受けることなく工事を完了した。

【受注者の声】

- ◇ 苦勞した点
 - ・交通量の多い若林陸橋交差点やバス停付近の施工時は、作業開始時間、施工量を調整することで、渋滞を極力発生させない工程を設定した。
 - ・同路線で他企業工事が多かったため、工程調整を密に実施し工期内竣工した。
- ◇ 特に工夫した点
 - ・着手前の『工事のお知らせ』配布時に、沿道にある飲食店や商店街への配送の曜日、時間を細かく確認することや、バス会社と綿密に打ち合わせを実施することで円滑に工事を進めた。
- ◇ 現場で得られたやりがいや達成感
 - ・沿道の飲食店の店主さんやお客さんなどから『すごく綺麗になった！』『ありがとう！自転車も安心して通れるよ！』などの感謝の気持ちや言葉をいただけたことに凄くやりがいを感じた。
- ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと
 - ・どの現場も同じものがなく準備から竣工まで施工条件の違う、やりがいのある仕事である。
 - ・責任ある仕事であるが、事故なく完了した時の達成感は大い。
 - ・過去に施工した場所を通ると、懐かしく良い思い出にふけることも多い。



仮バス停設置時におけるバス利用者の乗降車誘導状況